

あなたと
議会を
つなぐ情報誌

大網白里 議会だより

第176号

発行 大網白里市議会
〒299-3292
大網白里市大網115番地2
電話 0475 (70) 0390
発行人 大網白里市議会議長
北田 宏彦

明る
い一年に
なり
ますよ
うに

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、浜まつりや、産業文化祭、成人式などのさまざまな行事の開催が見送られました。

早期の収束を願うとともに、各種行事が再び行われるように、こまめな手洗い、うがい、手指の消毒など、一人ひとりの感染対策により感染拡大を防ぎましょう。

本年も皆様にとって、実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。



副議長
小倉 利昭

南横川1443
Tel 0475 (72) 1235



議長
北田 宏彦

南横川1080
Tel 0475 (73) 3400

正副議長就任にあたって

日頃から市議会に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私ども、この度の第4回定例会において、議長、副議長に就任いたしました。

ご承知のこととは存じますが、本市を取り巻く情勢は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあって、依然として厳しいものといわざるを得ません。

私どもといたしましては、新型コロナウイルス対策に関する各種支援策などのより一層の充実を図りつつ、一刻も早い財政健全化に向けて、市執行部と手を取り合いながら、着実に取り組んでまいり所存です。

また、引き続き「開かれた議会」となるよう努めてまいりますので、皆さまの御指導、御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

令和2年第3回臨時会は、11月26日の1日限りの会期で開催されました。人事院勧告、千葉県人事委員会勧告に関わる職員の期末手当減額にかかわる条例案1件が提出され、慎重審議の結果、原案のとおり可決しました。

第4回定例会については、12月3日から12月23日までの21日間の会期で開催され、市長から提出された議案13件と、人権擁護委員に係る諮問1件に加えて、陳情7件の審査を行いました。議案については、すべて原案のとおり可決・同意とし、諮問1件については適任と認め、陳情7件はいずれも不採択となりました。

詳細については、2ページ以降でご紹介いたします。

令和2年
第3回臨時会と
第4回定例会が
開催されました

市議会HPのご案内

本市議会では、開かれた議会の取り組みとして、会議録、行政視察報告書、政務活動費の報告などをHPにて公開しております。

大網白里市HP内の市議会HPをご覧ください。また、QRコードからもアクセスできます。



主な内容

- 【委員会の構成が変わりました】…………… 2
- 【基本構想特別委員会など委員会レポート】…………… 3
- 【市政に対する一般質問】 3会派9人 個人5人が登壇！… 4～7
- 採決結果一覧…………… 8

常任委員会の委員、議会運営委員会の委員が決まりました！

総務常任委員会



委員長 黒須 俊隆
Tel 0475(73)8615
仏島28番地8



副委員長 田辺 正弘
Tel 0475(72)0306
駒込491番地6



委員 土屋 忠和
Tel 0475(77)5860
南今泉4688番地



委員 上代 和利
Tel 0475(77)3660
北今泉702番地2



委員 小倉 利昭
Tel 0475(72)1235
南横川1443番地



委員 蛭田 公二郎
Tel 0475(72)6290
上谷新田405番地75

文教福祉常任委員会



委員長 岡田 憲二
Tel 0475(72)6239
南横川3136番地12



副委員長 中野 修
Tel 0475(77)2559
四木乙2399番地



委員 引間 真理子
Tel 0475(72)6139
ながた野2丁目20番地9



委員 森 建二
Tel 0475(53)5047
みどりが丘3丁目11番地2



委員 堀本 孝雄
Tel 0475(77)2343
南今泉4822番地



委員 宮間 文夫
Tel 0475(77)1777
四木乙2894番地10

産業建設常任委員会



委員長 石渡 登志男
Tel 0475(77)5805
四木1404番地4



副委員長 秋葉 好美
Tel 0475(72)2481
南飯塚403番地20



委員 林 正清子
Tel 0475(72)6198
駒込438番地9
大あみハイツA-1105



委員 山下 豊昭
Tel 0475(73)5205
季美の森南2丁目42番地8



委員 小金井 勉
Tel 0475(72)5124
金谷郷2760番地

議会運営委員会

- 委員長 小金井 勉 議員
- 副委員長 岡田 憲二 議員
- 委員 中野 修 議員
- 委員 山下 豊昭 議員
- 委員 田辺 正弘 議員
- 委員 秋葉 好美 議員
- 委員 堀本 孝雄 議員

山武郡市広域行政組合議会議員

北田 宏彦 議員

九十九里地域水道企業団理事

北田 宏彦 議員

用語解説 常任委員会？

議案や皆さんからの請願、陳情などをいくつかの分野に分けて、専門的に審査するために議会内に常設されている委員会を「常任委員会」といいます。本会議で取り扱う問題が、複雑で多岐にわたることから、きめ細やかな審査を行うことが難しいので、常任委員会の中で詳しく審査しています。



傍聴の制限について

市議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議の傍聴について、一度に入場できる人数を14名に制限させていただいております。

また、マスクの着用や受付時の検温、アルコールによる手指消毒などをお願いしております。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、本会議のようすはYouTubeで中継しておりますので、パソコン、スマートフォンなどをお持ちの方は、ぜひご利用ください。



「大網白里市議会中継」で検索してください！



▲上のQRコードからもアクセスできます！





委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～

※議案の正式な名称は 8 ページの採決結果でご確認ください。

総務常任委員会

総務常任委員会は、12月15日に開催され付託された議案5件と、陳情2件の審査を行いました。

議案5件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。

陳情2件については、賛成少数により不採択となりました。

委員会での質疑や意見の一部を紹介します。

Q&A こんな質疑がありました

●議案第1号 令和2年度一般会計補正予算 問 新型コロナウイルス対策について、幼稚園 保育園に対する補助は足りるのか。実績はどうか。

答 6月の補正で計上した分は、消毒液等の購入でほぼ使ったと聞いている。今回は追加要望のあった保育園等に補助を行う。

●議案第6号 市長等の給料の特例に関する条例の制定 問 市長、副市長はどのような責任か。また減給期間はどう決めたか。

答 市長、副市長は任命権者側であり、その監督責任ということである。減給期間は、内部的な基準はないが、職位に応じた月数と理解している。

こんな意見がありました

●陳情第8号 議会運営委員会を見習って入札監視委員会の設置を求める陳情

●入札監視委員会が、細かい資料を調べて、たとえば、「地域要件を広げたらどうか」という意見を出し、翌年の入札に反映させれば本市の入札がよくなると思うので入札監視委員会は必要だと思う。

●台風や大雨などの災害時には地元企業等の協力が不可欠。地元の経済を循環させる観点から一定の地域要件は必要であり、現状は入札監視委員会の設置は必要ではないと思う。

【賛成討論】

●災害協定を結ぶとか、そういうときに非常に役に立つと思うが、本市の業者を、競争力のある業者に育てていくためにも入札改革は必要で、入札監視委員会の設置が一つのきっかけになると思う。

●陳情第11号 国に対し「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出を求める陳情

●冤罪があつてはならないことは十分に理解できるが、検察の甚大な妨害や、証拠隠匿といった指摘には疑問があり、検察の不服申立て禁止という措置の妥当性には問題があるように感じる。国会を進められている議論等を見守るべきで、不採択とすべきものとする。

●再審制度をより効果のあるものに変えていくという意図だと思ふ。死刑執行されてしまったら取り返しがつかない。先進国並みの法制度に変えるということは全く妥当な陳情だと考える。

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は、12月16日に開催され、付託された議案3件と陳情3件の審査を行いました。

慎重な審査の結果、議案3件は原案可決、陳情3件については、不採択となりました。委員会での質疑や意見の一部を紹介します。

Q&A こんな質疑がありました

●議案第5号 社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正 問 指定管理者の導入は非常にいい流れだと思ふが、具体的な施設、財政上の影響はどう見込んでいるか。

答 11の社会体育施設の全部または一部というところを含めて検討していきたい。費用対効果についてもこれから検討していく。

●民間委託自体はいいが、どこか施設かという明確な答えがなく、金額の提示がないので厳しいと思う。

●将来、指定管理を導入しようとしたときに現在の条例ではできないから改正しようとする提案であり、シミュレーション等はそういう施設が出たときに審査すればいいこと

【賛成討論】

●将来、指定管理を導入しようとしたときに現在の条例ではできないから改正しようとする提案であり、シミュレーション等はそういう施設が出たときに審査すればいいこと

あるように感じる。国会を進められている議論等を見守るべきで、不採択とすべきものとする。

●再審制度をより効果のあるものに変えていくという意図だと思ふ。死刑執行されてしまったら取り返しがつかない。先進国並みの法制度に変えるということは全く妥当な陳情だと考える。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 北田 宏彦 |
| 副委員長 | 秋葉 好美 |
| 委員 | 土屋 忠和 |
| 委員 | 小倉 利昭 |
| 委員 | 蛭田 公二郎 |
| 委員 | 黒須 俊隆 |

こんな意見がありました

●陳情第10号 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・署名・批准を求める意見書」提出を求める陳情

●条約の趣旨は十分に理解できるが、安全保障を核兵器に依存する国等の考えを無視した廃絶に同意を迫る方法では、核兵器を持つ国と持たない国を分断する結果になってしまう。核兵器廃絶の考えは同意するが、方策としては賛同できかねる。

●核兵器禁止条約の参加、署名は当然で、意見書提出も当然と考える。

●陳情第12号 大網小学校遠距離通学児童送迎バスの市助成金の増額を求める陳情

●アンケートを取ったとあるが、回答した方が3名ということである。陳情項目に腑に落ちない点もあるので、賛成しかねる。

●通学バスは家計の負担が大きいので市としてもある程度負担しなければならぬ。

●白里小では路線バスを利用する児童もおり、順次配慮すべき



産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、12月16日に開催され、付託された議案2件の審査を行いました。いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。

Q&A こんな質疑がありました

●議案第3号 土地区画整理事業特別会計補正予算 問 繰越明許の2,900万円の内訳は。

答 土地区画整理事業を完了させるに当たって法律の規定に基づき換地計画を定めることになる。その中で清算金算定の作業や区画整理登記などを予定している。

●委員 石渡 登志男
副委員長 上代 和利
委員 林 正清子
委員 山下 豊昭
委員 小金井 勉

●ご父兄の負担が少ないに越したことはないが、全体の公平性という部分で賛成しかねる。

●陳情第15号 あすなる絵画工作教室のアイデア 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐため大網白里市の対策に関する陳情

●コロナウイルス対策は今のままでは不十分ということでは賛同するが、本市に対して、どのように提案するかというところが分かづらく、賛成には至らない。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 岡田 憲二 |
| 副委員長 | 中野 真理子 |
| 委員 | 引間 建二 |
| 委員 | 森 孝雄 |
| 委員 | 堀本 文夫 |
| 委員 | 宮間 文夫 |

議会運営委員会

12月15日に開催された議会運営委員会では付託された陳情2件の審査を行いました。審査の結果、賛成者がなく、不採択と決定しました。

こんな意見がありました

●陳情第13号 議会運営委員会は、「理解して頂きたい」といながら、会議録を公開しないと決めたのは、市民に対し、あんまりなので、令和2年5月8日の会議録だけでも公開してもらいたいの陳情

●なんとか一般質問を実施できないかという意見もある中、一つの方向性を出すためやむなくとりやめに至ったが、詳細なやりとり、会議録までは公開すべきではないと考える。

●前回の陳情で、会議録は公開しないと決定した。情報公開制度を利用すればしっかりとわかるのではないかと。

●陳情第14号 市民からの陳情に、反対意見を述べずに不採択にする事をやめてもらうための陳情

●本会議では原則として委員長報告に対しての賛成・反対を表明する方法がとられており、報告が不採択であれば、特段の異議をもたない限り、改めて陳情に反対という意思表示をする必要はないと思う。

●本会議において、特に気持ちのある方は反対・賛成討論をなさるわけで、円滑な議会運営という流れもあるから必要がないと思う。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 小金井 勉 |
| 副委員長 | 岡田 憲二 |
| 委員 | 山下 豊昭 |
| 委員 | 小倉 利昭 |
| 委員 | 北田 宏彦 |
| 委員 | 石渡 登志男 |
| 委員 | 秋葉 好美 |

基本構想特別委員会 「基本構想」を可決！

大網白里市のめざすまちづくりの基本理念や将来像など、今後10年間を把握した基本構想を審議するため、基本構想特別委員会が設置されました。

同委員会は、12月17日、前期基本計画案を交えた中で、担当課からの聴き取りを行いました。

Q&A こんな質疑がありました

●慎重な審査の結果、賛成総員により原案のとおり可決と決定されました。委員会における主な質疑を紹介します。

●目標人口について、計算上は4万4,000人となると思うが、本市の特徴を加味すればそれよりも下がるのではないかと。

●試算結果では、4万4,370人であるが、社会増（減）については、読めないところもある。また、第2期総合戦略に掲げている人口増加に向けたさまざまな施策に取り組むことで、4万5,000人を維持したいと考えて設定している。

●問 移住・定住、企業誘致に対する市の考えは。

●答 本市の約9割が市街化調整区域であり、新たな団地造成は難しいが、令和2年4月に土地利用方針と地区計画運用基準が改正され、農地協議が整うなど、一定の条件に適合する場合には新たな宅地開発が認められることとなった。企業誘致についても、市内の連携による誘致に努めたい。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 秋葉 好美 |
| 副委員長 | 北田 宏彦 |
| 委員 | 森 建二 |
| 委員 | 小倉 利昭 |
| 委員 | 石渡 登志男 |
| 委員 | 黒須 俊隆 |
| 委員 | 岡田 憲二 |

会派代表質問

創 政

コロナ禍での大網白里市の戦略、今後の「デジタル変革」に向けて

森 建二 議員



○第6次総合計画策定に向けて
問 コロナ禍で、生活様式や働き方など市民生活が大きく変わる中、市長のビジョンを今こそ明確に指し示すべきと考えます。ウィズコロナ・アフターコロナの総合戦略は。

答 本市は、緑多い丘陵地域から白里海岸までの豊かな地域を有し、都心までの交通アクセスもよく、住宅価格も比較的手頃である好立地条件を生かし、子育て支援策を強化し若い世代の移住・定住の促進に努めて参りました。新型コロナの影響により最近はお働き方も様変わりし、リモートワークやワーケーションなどを推進する企業が増える中、本市は移住先として大変有利と考えます。若い世代にも注目頂ける様、PRや情報提供を図って参ります。

9月、大手不動産会社の「コロナ禍での問合せ増加率ランキング」で、関東地区全ての駅の中で大網駅が3位。世の中の「住」に対する考え方も変わり始めています。この流れを捉え、様々な発信を願います。市の主たる市税収入は個人住民税が50%。我が市の主産業は「人」であると言えるのではないのでしょうか。

○財政健全化に向けた取組について
問 大網白里市は企業が少なく、法人市民税や固定資産税の税収が少なく。我々は「稼ぐ」ために、長期的に見て企業誘致を考えねばならない。今年はコメリさんなど嬉しい進出があった。今後の考え、見直しは。

答 市では企業誘致条例の改正による優遇措置制度を拡充すると共に、大網駅周辺や国道128号沿道等の誘致に相応しい地域について、市街化調整区域の性格を保持した上で開発を許容する「市街化調整区域にお

関連質問
北田宏彦議員



関連質問
山下豊昭議員



問 令和2年度財政事情によると義務的経費全体で4億9,197万円も増加している。3年度当初予算では大幅な事業の見直し、経常経費の徹底した削減を行わなければならない。市の「財政健全化に向けた緊急的な取組み」における市税の徴収強化、都市計画税の導入、市有財産の売却、企業誘致の推進、ふるさと応援寄附金について状況を伺いたい。

答 市税の徴収強化の取組みは、納税相談を徹底し早期完納を図っている。納税相談に応じない場合には、滞納処分を行わない給与の差押えを強化している。また、簡単に納付できるスマートフォン決済を導入した。

答 都市計画税導入については、新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の減少や雇用環境の悪化などを考慮し、導入時期や内容について協議していく。

答 市有財産で売却が可能なみやや野の宅地について、一般競争入札を行う。また、みずほ台の宅地も今年度中の売却準備を進めている。

答 ふるさと納税の返礼品を需要が高い米の品数拡充などに努めている。増収に向け魅力的な返礼品に取組む。

11月19日にパワーコメリが国道128号沿道にオープンした。今後企業誘致に積極的に取り組んでいく。パワハラ防止の指針が厚生労働省から示され、本市は、ハラスメントの防止に関する規定を令和2年10月1日に策定している。しかし、残念ながら、本市職員にも休職者、途中退職者、自殺した職員もいる。執行部には、しっかりとした労務管理、利用しやすい相談体制づくり、精神保健福祉士、ゲートキーパーなどを活用した幅広いケア体制づくりの取組みを強く要望する。

問 令和2年度財政事情によると義務的経費全体で4億9,197万円も増加している。3年度当初予算では大幅な事業の見直し、経常経費の徹底した削減を行わなければならない。市の「財政健全化に向けた緊急的な取組み」における市税の徴収強化、都市計画税の導入、市有財産の売却、企業誘致の推進、ふるさと応援寄附金について状況を伺いたい。

個人質問

庄ぜん跡地の利活用

岡田 憲二 議員



現在、市役所庁舎内にメンタルヘルス、パワハラ等が発生、為に長期療養、退職等が存在するという事実が多いとの市民の声、又、職員の声が寄せられておりますのでこのことを重点に質問する予定でありました。

問 決算後の申告待ちであると理解して、今後の企業誘致にも積極的な取り組みを要望して次に進みます。地域防災強化の①防災施設の整備、②自主防災組織の育成、③国民保護対策④実施率⑤実施内容⑥第6次計画に向けいか様に継承して行くのか具体的に示して下さい。

答 ①についてメール配信システム運用を含め情報伝達強化としてメール登録二千七百件致しました。今年度よりヤフー防災アプリを導入災害時の情報発信を強化②について令和元年度組織率56.8%、36地区の組織が結成された。③について非常事態対応としてホームページを活用年4回全国一斉のJアラート訓練実施第6次総合計画でも継続する。

問 最後に①浸水被害軽減、②土砂災害防止、③住宅耐震化促進について先程同様にお示し下さい。

答 ①について第6次総合計画の中で県関係機関と連携し準用河川金谷川改修の早期完了に取り組みます。②について土砂災害警戒地域において避難場所、経路、要領の周知徹底を図り第6次計画では更なる安全対策に努めます。③について第5次計画で4件の耐震診断が有るも改修実績は無いが耐震強化は継続致します。

最後に本市における安全安心の確立と確保は緊急的課題であると認識しております。執行部の皆様におかれましては第6次総合計画への積極的取り組みを期待し質問を終ります。

現在、市役所庁舎内にメンタルヘルス、パワハラ等が発生、為に長期療養、退職等が存在するという事実が多いとの市民の声、又、職員の声が寄せられておりますのでこのことを重点に質問する予定でありました。問 決算後の申告待ちであると理解して、今後の企業誘致にも積極的な取り組みを要望して次に進みます。地域防災強化の①防災施設の整備、②自主防災組織の育成、③国民保護対策④実施率⑤実施内容⑥第6次計画に向けいか様に継承して行くのか具体的に示して下さい。

問 この地域福祉センター整備、予算措置まで取ったものを中止にしたのは副市長という事でよろしいか。副市長 整備計画そのものについては一旦再検討した方がよいと申し上げて理解頂きそのように進めている。問 地域福祉センター整備は我々議会から執行部に要望し市側の理解を得て予算措置までした事業である。昨日、今日来たあなたが市長に言うて中止にしたとこのことであるが、それ自体は僭越だと思ふ。そういう独善的な手法をやっているから、本市庁舎内で行われている。そういうふうなそういうことにも結びつくんだよね。大網白里市の住民でもないあなたが副市長になられたんだからもう少し謙虚になられて、そして市の発展に寄与するような活動、行動をして頂きたいと思ふ。

最後にあなたが今まで説明してきた庄ぜん跡地及び後背地を含めた開発をするとのことであったが、今現在何か予定等はあるのか。

副市長 県の企業立地課等を通じて情報収集に努め後背地を含めて活用できるよう努力しているところですが、いつまでも検討していませんよ。

問 5つの項目について通告してある。順次答弁を願いたい。

答 庄ぜん跡地は平成17年6月に公共施設用地として寄附採納を受理、土地及び建物の贈与契約を締結、寄附者からは福祉に利用してほしいとの意向が示されていた。

庄ぜん隣接地のガソリンスタンドは平成26年11月に四千七百七十二千円で購入している。購入時の整備計画の内容の概要は福祉活動団体の活動や地域福祉に係る情報発信の場及び災害時のボランティアセンター

などの機能を備えた地域福祉活動の拠点施設の整備とするもの。平成26年6月補正予算にて計上したが、のちに中止となっている。

問 予算措置までしておきながら中止にしたとはどういうことか。

副市長 地域福祉センターが担う機能などは理解したがそれが今どうして必要なのか、又、国道沿線のその場所であればいけないのかというところについて十分な検討がなされていないのかというふうな感じだ。

問 この地域福祉センター整備、予算措置まで取ったものを中止にしたのは副市長という事でよろしいか。副市長 整備計画そのものについては一旦再検討した方がよいと申し上げて理解頂きそのように進めている。問 地域福祉センター整備は我々議会から執行部に要望し市側の理解を得て予算措置までした事業である。昨日、今日来たあなたが市長に言うて中止にしたとこのことであるが、それ自体は僭越だと思ふ。そういう独善的な手法をやっているから、本市庁舎内で行われている。そういうふうなそういうことにも結びつくんだよね。大網白里市の住民でもないあなたが副市長になられたんだからもう少し謙虚になられて、そして市の発展に寄与するような活動、行動をして頂きたいと思ふ。

会派代表質問

① 海岸地域の交流ビジョンについて
② 集落枠による防災体制について

自 民

土屋 忠和 議員



問 白里海岸地域の活性化について観光事業の展望を市長に伺いたい。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により2020東京オリンピックは延期されました。そして、本市の通年観光事業の花火大会等のイベントも無くなりました。市民の皆様は楽しみである観光・イベント事業につきまして、今後どのような考えと展望をお持ちでしょうか。

答 現段階では、今後の観光事業について、明確な方針を打ち出すという事は困難でございますが、コロナウイルス感染症予防のワクチンや薬の開発状況等を見据えながら、3密の回避など、感染防止対策を徹底した上で地域活性化に向けたイベントを開催し、市民の皆様と共に、本市を盛り上げて参りたいと考えております。

問 白里海岸地域の地域交流のビジョンについて市長に伺いたい。海のある街づくり、田舎に暮らしたい移住者の受入れ、そして、海岸地域の活性化、人の流れを生かした将来のビジョンについて、ご意見をお聞かせください。

答 白里海岸という優れた観光資源を活用した様々なイベントを実施し地域の魅力発信と交流人口の増加を図ると共に、一年を通して訪れる事のできる地域交流拠点を整備する事により新たな賑わいを創出し地域の活性化を図って参りたいと考えております。民間事業者の資金やノウハウを活用するなど、実現に向けて取り組んで参りたいと考えております。問 災害対応について、本市は、山間集落地もあれば、海岸集落、地盤の低い集落、排水が不備な集落、河川の傍にある集落地など、各家庭の

関連質問
小倉利昭議員



問 昨年の連続的に発生した災害の検証報告の中で、避難場所の開設マニュアルがないために誘導や受入れに戸惑ったとあったが、現在そのマニュアルは確立されているか。

答 マニュアルの内容となる風水害対応での避難場所配備職員の事前指名、配備品一覧、開設準備から避難者受け入れまでの流れ、本部との連携、情報共有などは整理できたものの、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い新たに感染防止対策が必要となったためこの対応を含めた形での調整を進めております。

問 避難場所でのコロナ感染症防止対策として、備品の確保は完了しているか。

答 消毒液、スプレー容器、体温計マスク、ハンドソープ、ゴム手袋などは計画数量を確保しておりますが、避難場所内の密接防止の間仕切りと床に敷く災害用マットの残数が年度内の入予定となっております。

関連質問
中野 修 議員



波乗り道路アンダーパス陸間の運用について

問 1点目、運用については、千葉県と協議が進められているとのことですが、その後の進捗状況を。2点目、陸間の扉はアラートにより自動閉鎖するシステムで、津波到達前に閉鎖することですが、中央海岸には波乗り道路の出口もあり、駐車場を含めた海岸全体から逃げ遅れが出ないように閉鎖が可能なのか。また、夜間や台風、大雨、雪、霧など、天候不良で見通しの悪い時に監視制御設備で対応が可能なのか。3点目、千葉県では津波対策としての整備とのことですが、台風、高潮、海が荒れた際には、海水がアンダーパスを越えることが実際にありますが、その際は陸間の扉の閉鎖は行われるのか、お伺いいたします。

答 進捗状況ですが、今後、扉や監視制御設備、非常用発電設備が設置される予定であり、今年度内の完了を目指して工事を進めていると伺っております。運用方法については、扉の閉鎖基準や閉鎖されるまでの時間、閉鎖の際の周知方法など、千葉県と継続して協議を進めているところでございます。市といたしましては、逃げ遅れがあつてはならないものと強く認識しております。陸間閉鎖の詳細な運用については、関係部署と連携を図りながら、千葉県と協議を進めているところでございます。監視制御設備は、陸間の閉鎖が確実に行われていることを確認するためカメラの設置が予定されていると伺っております。津波以外での陸間の閉鎖につきましては、千葉県と協議を進めているところでございます。安全な運用が出来るよう、関係各所と協議いただきたいと思います。

個人質問

有機学校給食の導入と無農薬有機ブランドの確立を！

黒須 俊隆 議員



有機給食を導入する学校が全国で増えていきます。その中でも本県のいすみ市と木更津市が、特に大きく新聞やテレビで取り上げられています。私は、ぜひ本市の農業にも有機農業や無農薬低農薬農業を積極的に進め、それをブランド化して農業収入を増やしていくための施策が必要だと以前から言ってきました。また、無農薬有機農業に取り組んでいる市町村というのは、田舎に移住・定住しようという方々が、よいイメージを持つと聞いています。

問 市内の無農薬農家や有機農家はどの程度おりますか。

答 市内では、一部の農家で無農薬や有機農業の作物を栽培している事例はございますが、取組農家数など具体的な状況は把握しておりません。ぜひ把握していただきたいと思っております。これは農政課だけの問題ではありません。市は、農業が基幹産業だと言っているのだから、基幹産業の実態調査として企画政策課として把握するよう要望します。

問 農林水産省も学校給食に有機農産物を導入していくことに支援をしていると聞いています。どのような内容ですか。

答 農林水産省では、有機農業に係る人材育成、産地づくり、販売機会の多様化、消費者の理解の増進、技術開発・調査等を通じ、有機農業の取組拡大を推進しております。このような中、有機農産物の新たな販路として、学校給食を位置づけ、有機学校給食の導入の取組を支援しているところでございます。

問 本市の小中学校でも有機学校給食を導入する考えはありますか。

答 本市における学校給食におきましては、地産地消の観点から、できるだけ市内の農家の方が作る野菜等を活用したいと考えておりますが、有機農産物を使用する有機学校給食につきましては、食材の価格や必要数量の確保など課題もあり、現在のところは導入する考えはございません。本市では、農業の補助に大変熱心で、毎年農業への補助金を交付しています。農業散布に熱心な市ではなく、有機農業を支援し、ブランド化を図り、本市の産業として積極的に育成してはいかげですか。学校給食で有機給食を行うことになれば、有機農家にとって安定した販路ができることとなります。農家としても積極的に有機農業をやります。何もいきなり学校給食全てを有機農産物にするということではありません。米から始めるとか、野菜を一つひとつ増やしていく方がいいわけです。本市の給食は自校方式なので、学校ごとに仕入れしやすいものから始めていくことを検討したいと思います。欧米では残留農薬の基準が厳しくなっています。一方で日本は緩くなっています。東京オリンピックの選手村では、ヨーロッパ選手団は日本の野菜を食べないと言われているくらい日本は残留農薬大国です。農業支援よりも有機農業支援策の第一環として有機給食の導入を進めることを要望します。次代を担う子どもたちの健康を守るのが第一です。給食費が高いからやれないというのはなく、すぐ近くに有機給食を導入しているいすみ市や木更津市があるのだから、研究し、実現するよう要望します。



会派代表質問

コロナ禍の感染拡大の防止で、市民の皆さまの安全・安心を目指して

公明党

秋葉好美 議員



問 コロナ禍に対する国の3次補正について、新型コロナウイルス感染症が各地で拡大している。政府は大きな流行がきつつかると最大限の警戒を呼びかけている。政府与党は今年度予算第3次補正予算と来年度予算の15カ月予算や、来年度税制改正で経済に対する布石を打っていかなければならぬ、何としてもコロナ禍を抜け出し、次の回復軌道を描きだしてまいりますと述べています。本市においても、中小企業、小規模事業者、生活困窮者の方など、大変な状況下に置かれていると思います。そこで、国の3次補正予算の成立を見越して、今のうちに事業を計画してはいかかがか、お聞かせ下さい。

答 国の第3次補正予算については、いまだ具体的な内容が判明しておらず、ご質問の地方創生臨時交付金についても、現段階では追加配分などに関する内容がわからない状況でございます。しかし、これまでも地方創生臨時交付金を活用した事業については、庁内において、いろいろと検討してきた経緯もありますので、今後、詳しい情報が判明しだい、速やかに対応できるよう準備しておきたいと考えています。

要望として、近隣市町では九十九里町や山武市など、お買い物券を発行されています。財源においては、地方創生臨時交付金を必要に応じて増額していくという話も政府はされています。是非、本市においても市内のお買い物券が活用できるようにお願い致します。

問 人口減少対策について本市における人口の現状は、令和2年12月現在で4万9,019人であり、2060年の将来人口推計は2万6,339人となって、3万人を切るという推計されています。そこで第2期まち・ひと・しごと総合戦略で、人口減少をどのように取り組んでいくのかお聞かせ下さい。

答 具体的には、第1期で整理をいたしました子育て支援館や子育て交流センターによる子育て支援体制の拡充により、子育て世代が集う活力あるまちづくりの促進、圏央道スマートインターチェンジや大網駅周辺、国道128号沿道における都市基盤の活用により、地域の特性を生かした企業誘致を推進し、総合戦略に掲げる各種施策を推進し、人口減少を緩和する移住・定住の促進に努めてまいります。

問 コロナ禍について、新型コロナウイルス感染症は収束するところか全国に拡大しています。政府も各都道府県知事も連携を図っています。政府もスピード感、また各都道府県知事も選択肢など、判断が委ねられると思います。そこで、本市の予防啓発、周知等どのようなになっていかお聞かせ下さい。

答 市民の皆様に対して広報紙やホームページ、防災行政無線を活用し感染症の発生状況による国の啓発、感染症の発生状況による国の要請、措置に対する対策をお知らせしています。市健康増進課の窓口や電話での相談の対応も行ってまいります。今後も引き続き、市民の皆さまの不安を軽減できるよう、感染症対策の啓発、周知を図ってまいります。

その他、社会福祉協議会の役割について、自治会の役割について、シルバー人材センターの役割についてを質問致しました。

関連質問

引間真理子議員



問 飼い主のいない猫の対策、不妊去勢手術について、飼い主のいない猫を減らすため千葉県では不妊去勢手術等、費用を助成する地域猫活動を推進する事業があります。飼い主のいない猫に関する相談件数と内容、多頭飼育の届出状況、不妊去勢手術助成について見解を伺います。

答 市への相談件数、令和元年度15件、令和2年10月末現在14件、内容は近隣の飼い猫や野良猫によるふん尿や泣き声に関するものが主となっており、相談原因の多くは猫の屋外飼育や野良猫への餌やりによるもの、飼い主等に対してパンフレットを配布し室内飼育や野良猫等への餌やりを行わないことを啓発しております。多頭飼育は市内で9件うち8件が猫に關係している届出でございます。不妊去勢手術推進事業につきましては地域の合意形成等について調査研究してまいりますと考えております。

問 猫支援サービスと出前講座、市民への啓発活動が必要かと思いが見解を伺います。

答 猫の問題に関心を持っていただくためホームページや広報紙に動物愛護センターで実施の譲渡会の内容掲載による啓発を行っており出前講座実施やチラシ等の掲示も検討してまいりますと考えております。

問 空き家老朽化対策と管理について、適切な管理が行われていない空き家等は周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼし危険を生じさせるおそれがあります。本市の今後の対策についてお聞かせください。

答 所有者及び相続人に対し適正管理に関する通知を行い、実態把握を進め、対策協議会の設置や空き家等対策計画の策定に向けた準備を整えていきたいと考えております。

関連質問

上代和利議員



問 インフルエンザ予防接種の昨年の接種率と今年のいままでの接種人数及び子供さん二回目の接種助成について

答 昨年度は対象者15,585人のうち49.7パーセントです。10月分まで5,958人です。子供さんにおいては現段階では予定しておりませんがインフルエンザなどの発生状況を踏まえ対応を検討してまいります。

問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の現在までの接種人数と啓発推進について

答 今年度四月から十月までの接種人数354人です。定期予防接種の方に四月に個別通知でお知らせをするともに、広報紙に毎月記事を掲載し、市内の医療機関にポスターの掲示を依頼し周知している。

問 もろもろのがん検診について

答 三月に大人の健康づくりガイドを区長回覧し四月の広報紙においてがん検診に関する情報を掲載し、周知している。女性に対する配慮と啓発は受付時間を男女で分け検診車に乗るスタッフを女性にしていただくようにまた若い方からのがん検診の大切さをお伝えするなど今後も受診しやすいがん検診の実施と啓発を進めてまいりますとおもいます。

問 高齢者の為のスマホ講座開設について

答 他市町村の協議体における取組状況を調査研究してまいりますと考えております。

またほかにも、提案として買い物支援についてと古民家をテレワークとか、定住・移住に目をむけてもらえるような施策について等をうかがいました。

個人質問

①水道料金値下げ ②コロナ禍の予防接種 ③地域公共交通

蛭田公二郎 議員



①水道料金値下げ
問 県営水道と九十九里地域水道企業団(以下「九水」という)、南房総広域水道企業団(以下「南水」という)の3者が統合した場合、九水や南水の用水供給単価を「平準化単価まで引き下げる」というのがこれまでの県の方針だった。ところが、1月の県の会議では、九水などの単価を「平準化単価まで下げない」という新たな方針を出している。ことについて説明されたい。

答 あくまでもその時点の一つの考え方であり、決定したものではない。県の動向について注意深く見て頂き、九水などに不利益にならないように意見を申し上げたい。

問 水道料金の値下げは市民の大変強い要望です。統合・広域化に向けて、市長の決意を改めて伺います。

答 統合・広域化により、九十九里地域、南房総地域の用水供給料金が引き下げられ、ひいては県内でも高いこの地域の水道料金が引き下げられることも期待することができ、本市といたしましても、関係市町村等と連携をし、統合・広域化の早期実現に向け、県や関係機関に働きかけてまいります。

②コロナ禍の予防接種
問 インフルエンザ接種について、昨年の広報は、65歳以上の高齢者などについては案内を送付するとしていたが、今年は、去年と一昨年接種しなかった人には通知しないとされている。どうということなのか。

答 平成30年度をもって全対象者への郵送による案内を終了し、(昨年は)過去2年間に接種を受けた方に対象者を限定しました。

③地域公共交通
問 増穂コミュニティバスは、3年契約が切れ、今年4月に向けて公募を行った。公募に当たって現行の9便を8便にしたが、説明されたい。

答 運輸士の労働環境の改善や市の財政状況などを踏まえ、1便当たり平均利用者が最も少ない19時台の便を廃止しました。

地域公共交通活性化協議会の委員から、「バスを2台にし、右回り左回りにする」という提案が有ったとのこと。これは非常に合理的な考え方、近隣自治体を見回しても、バス1台で循環バスを運行している所は殆どない。最低でも2台。委員の意見については尊重されたい。また、国道128号線から西側地域などの交通不便地域解消のため、デマンドタクシーの運行を検討されたい。国の補助金や特別交付税措置等で、実質負担は、運行総事業費の実質1割〜2割で運行できる。地域公共交通活性化協議会で検討されたい。

個人質問

市民の声を届け誰もが楽しく暮らせる
豊かなまちづくりの実践！

林 正清子 議員



問 コロナ禍で行事等が中止されていますが、再開のめどと経済活動等復活・再生の見通しを伺います。

答 朝市は実施団体の朝市組合が、来場者の感染拡大防止対策など安全対策体制を検討した上で、再開の判断を行う予定です。

来年度の産業文化祭は、産業文化祭実行委員会が今後の感染状況を考慮し判断する予定です。

問 大網小学校遠距離通学児童送迎バスについて、市補助金の見直しについて、進捗は如何でしょうか。また、一定額はいか程を考えていますか。

答 現在は、利用者数が減少すると利用者負担が増加する仕組みです。利用者負担が一定となるよう見直し、令和3年度からの施行に向け、遠距離通学児童送迎バス運営委員会の運営状況の他、これまでの利用状況や今後の利用見通し、他の公共交通利用者との均衡などについて検討中です。利用者負担額は、小学校及び運営委員会の意見を伺いながら決定していきます。

義務教育の中で再度、平等性、保護者にかかる負担の軽減を加味し、十分な検討をお願い致します。

問 わが市における太陽光発電設置の認可と、市の関わりについて伺います。

他、事業実施にあたり配慮する事項や適切な維持管理を求めています。

問 太陽光発電設備の設置及び管理に関するガイドラインの役割の概要をお聞かせください。また、近隣住民が設置者側からの説明を受ける際の注意すべき確認事項などを、まとめていただきたい。

答 太陽光発電設備の設置及び管理に関するガイドラインは、出力20kW以上または、面積が600㎡以上の土地に自立する事業用太陽光発電設備を設置する事業者に対して、住民説明会の他、事業実施にあたり配慮する事項を定め、遵守するよう求めるものです。

住民が説明を受ける際の注意すべき確認事項については、これまで、事業者が近隣住民に説明を行う際の説明事項等の基準がなかったため、今後、検討していきます。

近隣に太陽光発電設備が建設されることになれば、誰もが不安に思うことでしょうか。設置者側からの説明を受ける際に、何を確認するかのガイドがあればその不安を少しでも和らげることが出来るでしょうか。

また、「農業」と「発電事業」を両立させ収入を安定化させる「ソーラーシェアリング」というものがあります。地域密着の分散型で農業が抱える耕作放棄地、後継者不足を解消する事も期待できます。「ソーラーシェアリング」の意味を広報などでも趣向を凝らして伝えて行けば住民感情を和らげる一つの手段となります。

※他に、◆新型コロナウイルス感染拡大防止対策について◆通学路の危険なブロック塀について◆情報掲示板設置の検討について質問しました。

個人質問

コロナ禍の中、高齢者の命を市は
もっと考えるべきではないのか！

石渡 登志男 議員



今回、壇上で再び次のような言葉を言わせていただきました。

「桜前線が北上するこの季節、人々はこの可憐な花びらを見つめる。昔古文で習った花といえは、確か桜を表していた。永い眠りから一瞬に目覚め、そして人々を和ませ散っていく。その姿に、どこか人生のはかなさを重ね合わせ、私たちの心を魅了してきたのかもしれない。私が議員になったこの9年間で何人も職員が命が失われた。そう、自ら命を絶った。この悲劇はもう止めていかなければならない。そして定年はるか以前に退職する職員、あるいは心が病み休職せざるを得ない職員もいる。とにかく今の市役所が本当に働きやすい職場になっているのか、総点検していかなければならないはずだ。できればこれから先も同じ悲劇が続かない。市にとって、また住民にとつてかけがえのない人材という財産が一瞬にして失われて行くことに私は憤りを感じるのだ。それほどこれは異常なこと。亡くなられた方々が、何故か私の心に突き刺さる。何かを訴えているような気がするのだ。冒頭の桜と同じでは、あまりに悲しい。」

問 9年間における本市職員の自殺者数、休職者数、途中退職者数の各人数を教えてください。

答 自殺者数は3名、精神疾患による病欠休暇の取得者数は43名であり、そのうち休職に至った方が19名、定年前に退職した職員は56名です。

市民のために職員がきちんと働ける、そんな職場の環境づくりが重要ではないのか。ひとつ言えることは、市の内部がこんな状況で本市がよくなるわけがない。人口減少、財政悪

化、それに伴う大幅な行政サービスの低下など、一事が万事ではないのか。こんな状況下に対して、若手職員は不安がっているのではないか。市は一体何をやっているんだ。新規採用者も辞めているようだが、また有望な職員ほど精神疾患を患い自殺や退職せざるを得ない状況は何か違うのではないのか。皆様方が一生懸命になってこういったことが起きないようお願いします。

問 インフルエンザ予防接種だが、65才以上の高齢者に市は郵送にてお知らせしている。ただ、今回、郵送した高齢者と、郵送しなかった高齢者がいるようだが各何人いるのか。郵送しなかったその理由は何か。

答 対象者は1万5925人で、郵送した方は過去2年間に接種を受けた9千356人で、郵送しなかった方は6569人です。接種率の向上に一定の効果が見られたことから、郵送を限定しました。郵送しなかった方からの問合せや相談に対し10月以降千人以上の方に予診票をお渡ししました。

郵送しなかった方は6千569人、結構いる。市は人選別を行った。助成金も出る中、市の判断で一方的に郵送しないというのは少々乱暴すぎないか。受ける受けたいは本人の選択、でも事前に情報は提供すべきだ。市は高齢者の命よりカネを考えた。郵送代金をケチったということだ。今の日本や今の私たちの生活があるのも、特に70代80代以上の方々が一生懸命になってつくってくださったからこそだ。これは高齢者の命の問題ではないのか！だからこそ、こういった事についてはケチらず、次はしっかりと対応をお願いしたい。



新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、
基本的な感染症対策の2つの
ポイントをもう一度確認しましょう！

感染症
対策

POINT.1

帰宅時や調理の前後、
食事前など、
こまめに手を洗う！

POINT.2

くしゃみや咳が出るときに、
ティッシュ等で口と鼻を覆ったり
マスクを正しく着用する！



令和2年市議会第3回臨時会・第4回定例会 採決結果一覧

賛否が分かれた議案、発議案、陳情など

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-----|---------|-----------|---------|-------|---------|---------|-------|---------|-----------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| ※結果欄の意味は次のとおりです。 「○」=賛成 「×」=反対 「欠」=欠席 「可」=可決 「同」=同意 「否」=否決 「採」=採択 「不」=不採択 「棄」=棄権 「承」=承認 「認」=認定 「適」=適任と認める ※田辺正弘議員は、第3回臨時会・第4回定例会における議長であり採決に加わりません。 | | 結 果 | 土 屋 忠 和 | 引 間 真 理 子 | 上 代 和 利 | 中 野 修 | 林 正 清 子 | 山 下 豊 昭 | 森 建 二 | 小 倉 利 昭 | 蛭 田 公 二 郎 | 小 金 井 勉 | 北 田 宏 彦 | 石 渡 登 志 男 | 田 辺 正 弘 | 秋 葉 好 美 | 堀 本 孝 雄 | 宮 間 文 夫 | 黒 須 俊 隆 | 岡 田 憲 二 | 賛 成 |
| 議案番号 | 件 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第 3 回 臨 時 会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第1号 | 一般職の職員の給与に関する条例及び大網白里市任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 16 |
| 第 4 回 定 例 会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第5号 | 大網白里市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 15 |
| 陳情第8号 | 議会運営委員会を見習って、入札監視委員会を設置してもらうための陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | ○ | | × | ○ | × | ○ | ○ | 5 | |
| 陳情第10号 | 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・署名・批准を求める意見書」提出を求める陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | ○ | | × | × | ○ | ○ | × | 4 | |
| 陳情第11号 | 国に対し、「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出を求める陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | ○ | | × | ○ | × | ○ | × | 4 | |
| 陳情第12号 | 大網小学校遠距離通学児童送迎バスの市助成金の増額を求める陳情 | 不 | × | × | × | ○ | × | × | × | ○ | × | × | ○ | | × | ○ | × | ○ | × | 5 | |
| 陳情第13号 | 議会運営委員会は、「理解して頂きたい」といいながら、会議録を公開しないと決めたのは、市民に対し、あんまりなので、令和2年5月8日の会議録だけでも公開してもらうための陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | | × | × | × | ○ | × | 2 | |
| 陳情第14号 | 市民からの陳情に、反対意見を述べずに不採択にする事をやめてもらうための陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | | × | × | × | ○ | × | 2 | |

出席議員の総員が賛成した議案等

| 議案番号 | 件 名 | 結 果 | 議案番号 | 件 名 | 結 果 |
|------|--|-----|------|---|-----|
| 1 | 令和2年度大網白里市一般会計補正予算（第5号） | 可 | 9 | 大網白里市駅前広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可 |
| 2 | 令和2年度大網白里市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） | 可 | 10 | 市長等の給料の特例に関する条例の制定について | 可 |
| 3 | 令和2年度大網白里市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） | 可 | 11 | 大網白里市基本構想の策定について | 可 |
| 4 | 大網白里市社会福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可 | 12 | 大網白里市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | 同 |
| 6 | 大網白里市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について | 可 | 13 | 令和2年度大網白里市一般会計補正予算（第6号） | 可 |
| 7 | 大網白里市法定外公共物の占用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可 | 諮問 | 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて | 適 |
| 8 | 大網白里市福祉会館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可 | | | |

※陳情第15号は賛成者がなく不採択となりました。



請願・陳情の受付

請願・陳情は、議会事務局において随時受付しています。
議事に提出された請願・陳情は、その内容を所管する常任委員会での審査を経て、本会議で採択の可否を決定します。
なお、本会議での採決の結果は、提出者にお知らせします。
また、採択となった請願や陳情については、市長など関係機関に送付しています。
※ 第1回定例会で審査される請願・陳情は、2月10日（水）午後5時まで受け付けます。

請願・陳情の受付

議会日誌

- 令和3年 1月
 - 7日 議会だより編集委員会
- 令和2年 11月
 - 20日 議会運営委員会、全員協議会
 - 26日 議会第3回臨時会、全員協議会
- 12月
 - 3日 市議会第4回定例会 開会
 - 8日 一般質問 3会派・9人
 - 9日 一般質問 個人質問5人
 - 15日 議会運営委員会、全員協議会
 - 16日 基本構想特別委員会
 - 17日 議会運営委員会、全員協議会
 - 23日 文教福祉常任委員会
 - 17日 産業建設常任委員会
 - 17日 基本構想特別委員会
 - 17日 第4回定例会 閉会
 - 16日 議会運営委員会、全員協議会

| 開催日 | 開始時間 | 摘 要 |
|---------|----------------|-----------------------------|
| 2/18(木) | 10:00 | 第1回定例会 開会 ・行政事務方針、議案上程ほか |
| 25(木) | 10:00 | 一般質問 |
| 26(金) | 10:00 | 一般質問 |
| 3/1(月) | 10:00 | 一般質問 |
| 4(木) | 10:00 13:00 | 議案質疑・委員会付託 総務常任委員会 |
| 5(金) | 9:30 | 文教福祉常任委員会 |
| 8(月) | 9:30 | 産業建設常任委員会 |
| 9(火) | 9:00 | 予算特別委員会 |
| 10(水) | 9:30 | 予算特別委員会 |
| 12(金) | 9:30 | 予算特別委員会 |
| 22(月) | 10:00 | 第1回定例会 閉会 ・委員会審査報告、採決ほか |

※上記はあくまでも予定であり、変更となることもあります。

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大がさげばれてから1年が経過しようとしています。
ただいま緊急事態宣言が発令されていることもあり、ご不安もあるかと思いますが、皆さまに安心して過ごしていただけるよう執行部との協力の下、全力を挙げて対策支援策等を推進してまいります。
さて、本年は昨年延期された東京オリンピックの開催が予定されています。これまで努力されてきた選手の方々の活躍を見守るとともに、世の中が明るい話題であふれるよう心から期待しております。

また、令和3年度からは本市の新たな総合計画がスタートします。市議会としても皆さまに愛されるまちとなるように努めてまいります。
本年も宜しくお願ひ申し上げます。
北田 宏彦

市議会は、1年に4回（2月、6月、9月、12月）定例会を開きます。
議会だよりでは、各定例会の審議内容や一般質問の内容等をお知らせしていますが、紙面の都合上、すべてを掲載できません。本会議の内容を詳しくご覧になりたい方は、市議会ホームページ、市役所本庁舎1階行政情報コーナーまたは図書室（保健文化センター2階・中部コミュニティセンター・白里公民館）で会議録をお読みください。

議会だより編集委員会

- 委員長 石渡 登志男
- 副委員長 中野 修
- 委員 引間 真理子
- 委員 蛭田 公二郎
- 委員 北田 宏彦
- 議会事務局 Tel (70)0390